

報道関係各位 2020 年 11 月 20 日

株式会社ツナググループ・ホールディングス(証券コード:6551)

いまだ約7割は職場の飲み会に行っていない!GoTo で解禁した人も約1割 【コロナ影響を紐解く調査⑦】職場の飲み会世代間意識調査

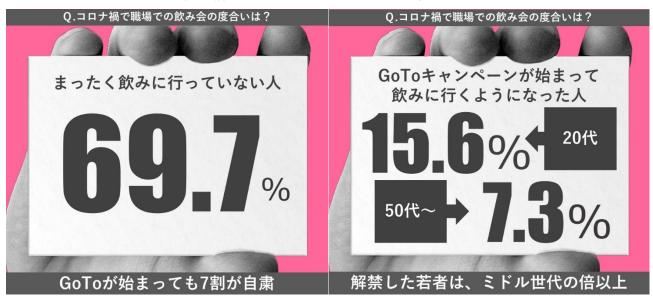
当社を母体とする多様な働き方の調査研究機関「ツナグ働き方研究所(拠点:東京都千代田区/ツナグ働き方研究所 所長:平賀 充記、以下ツナグ働き方研究所)」は、正社員として働く全国の 20 \sim 64 歳 3,000 人を対象に、【職場の飲み会世代間意識調査】を実施しました。GoTo キャンペーンが展開される中、コロナの第 3 波に見舞われるといった不測の事態において、職場の"飲みニケーション"に関して、世代間の意識格差にフォーカスした調査結果としてとりまとめましたので、ご報告いたします。

■調査結果 トピックス

- 1. いまだに約7割が職場の飲み会に行っていない。GoTo で解禁した人も若者中心に約1割にとどまる
- 2.オンライン飲みよりリアル飲みがいいという 20 代が 66%で、50 代以上の 48%を上回る
- 3. 職場飲みに関して、20代は感染より周囲の目が気になり、50代以上は感染リスクが気になる

1. いまだに約7割が職場の飲み会に行っていない。GoTo で解禁した人も若者中心に約1割にとどまる

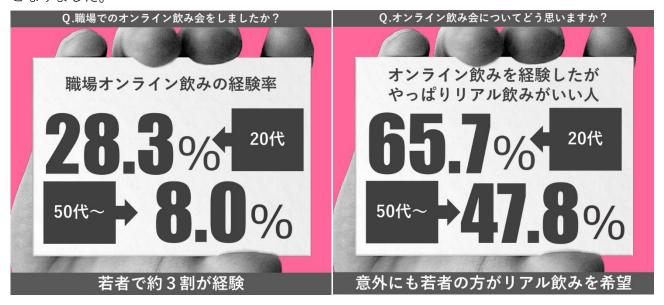
コロナ第 3 波に見舞われ、飲食店での会食することへの懸念が再浮上する中、職場での飲み会、いわゆる"飲みニケーション"に対する意識はどう変化しているのか。今回の調査によると、コロナ禍が起きて以来、職場の飲み会に参加していない人は 69.7%。世代別にみると、20 代では 58.5%、50 代以上では 79.6%で、約 20 ポイントの差が見られます。GoTo キャンペーンが始まって、職場の飲み会を解禁した人は、20 代で 15.6%。一方 50 代以上は 7.3%で若者の半分以下でした。やはり職場の飲み会に関する世代間格差は大きく存在するようです。



2. オンライン飲みよりリアル飲みがいいという 20 代が 66%で、50 代以上の 48%を上回る

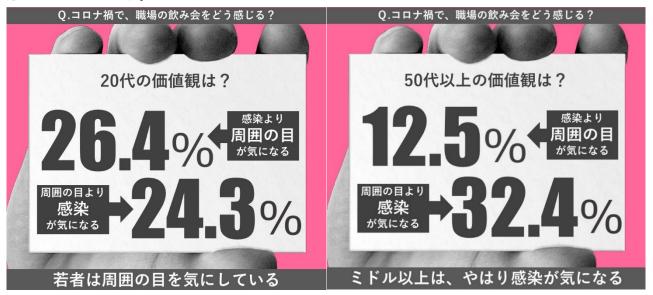
職場の部署内や仲間とオンライン飲み会を経験した 20 代は 28.8%、50 代以上では 8.0%と 3 倍以上のスコア差がありました。オンラインコミュニティを苦にしない若者世代のほうがオンライン飲みに積極的なのは想像どおりです。しかし経験者のうち、オンラインよりリアルな飲み会のほうがいいという回答は 20 代で 65.8%と、50 代以上の 47.8%を大きく上回りました。逆にオンライ

ン飲み会とリアル飲み会のハイブリッド型を希望するのは 20 代で 32.4%、50 代以上で 43.5%というスコアとなり、若者世代よりミドルシニア世代のほうがオンライン飲み会を許容する意外な結果となりました。



3. 職場飲みに関して、20代は感染より周囲の目が気になり、50代以上は感染リスクが気になる

職場の飲み会に対する実態は、先述の調査結果からも若者世代のほうが積極的なようです。特にデジタルリテラシーの低いミドルシニア世代よりも、リアルな飲み会を欲しているのは意外な結果でした。そうした背景には、やはりコロナ感染への危機感がありました。感染より周囲の目が気になると回答した 20 代は 26.4%で、周囲の目より感染が気になると回答した 24.3%をわずかながら上回りました。一方、感染より周囲の目が気になると回答した 50 代以上は 12.5%で、周囲の目より感染が気になるとの回答 32.4%が大きく上回りました。感染後のリスクに対する意識の差が浮き彫りになっています。



■調査概要

調査期間:2020 11/2~11/6

調査対象:全国の正社員として働く 20歳~64歳の男女 3,000人

調査方法: インターネットによるアンケート 有効回答: 1,807 名(男性 963 名・女性 844 名)

■ツナグ働き方研究所とは

アルバイト・パート専門の人材コンサルティング会社、株式会社ツナググループ・ホールディングスを母体とする「多様な働き方」の調査研究機関。少子高齢化による労働力人口の構造変化やIT技術の進化、グローバル化による産業構造変化が加速する中、ますます広がりを見せるアルバイト・パートを中心とした多様な労働市場において、「個人の価値観が尊重される働き方」「現場の人材が最も輝く働き方」「21世紀をリードする多様な働き方」をテーマに、調査・研究・開発に取り組む。所長である平賀充記(ひらがあつのり)は、リクルートフロムエー(現リクルートジョブズ)にて、FromA、タウンワーク、とらば一ゆ、ガテン、はたらいくなど、リクルートの主要求人メディア編集長を歴任。

特に30年以上にわたり観察を続けてきた「職場の若者」には造詣が深く、「若者の働き方研究の第一人者」として活動している。近著に「パート・アルバイトの応募が殺到!神採用メソッド」「なぜ最近の若者は突然辞めるのか」がある。

■株式会社ツナググループ・ホールディングス 会社概要

●社名:株式会社ツナググループ・ホールディングス

●住所:〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-1-3 東京宝塚ビル 7F

●代表者:代表取締役社長 米田 光宏

●資本金:517,071 千円

●従業員数:638名/グループ合計(2020年3月31日現在)※正社員・契約社員

●URL: https://tghd.co.jp

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ツナググループ・ホールディングス 広報担当:川田(かわだ)

Mail: ing@tghd.co.jp TEL : 03-3501-0279

※新型コロナウイルス感染防止対策に伴い、お電話の受付は11時~17時の間での対応とさせていただきます。